



福島県総合型スポーツクラブ連絡協議会自主事業

福島県総合型スポーツクラブ連絡協議会（県SC）自主事業が、郡山市熱海町のユラックス熱海で開催されました。今年度は、「クラブ運営で気になることをみんなでも共有しませんか？」というテーマで、少人数でのグループワーク形式で実施しました。グループは、理事長・会長・役員班とマネジャー・スタッフ班に分け、それぞれの立場ならではの話し合いとなりました。以下に、内容を一部紹介します。

【理事長・会長・役員班】

この班は、クラブを継続させるために、また、自立させるためにどうすれば良いかという話題が中心になっていました。立場上、シビアな内容もいくつか挙げられました。

- ・ 各クラブの成功している事業とその秘訣
- ・ 各クラブの課題とその解決策
- ・ 新規プログラム開発の視点（スポーツにこだわらず、地域のニーズに応える）
- ・ 他団体との連携（行政やうつくしま広域スポーツセンターとの関わり方） など



クラブを継続させるための本気さが伝わってくる話し合いでした。



会員の方と関わることを楽しんでいることが伝わってくる話し合いでした。

【マネジャー・スタッフ班】

この班は、現場で実際に指導に当たっている方が多く、これからの運営のヒントになるような話題が多く出されました。

- ・ 介護予防系は、各自治体の健康福祉課と連携
- ・ 自主財源を増やすための連携
- ・ 会費の設定の種類や特典
- ・ 指導者バンク
- ・ 使われていない学校や施設の有効活用
- ・ 指定管理のメリット・デメリット
- ・ アフターtoto
- ・ 人気プログラムやイベントの共有 など

どこの班も、活発な話し合いが行われ、あっという間の3時間でした。終始笑顔の参加者が印象的で、元気をもらって自分のクラブに戻って行かれたようです。



事務局として、事業成功に向けて準備・運営に御尽力いただきましたかがみいしSCの皆様、県SC理事の皆様、大変お世話になりました。

県内のSCが集まる機会はなかなか無いので、情報交換の場として有意義な時間を過ごすことができました。事務局としては、今年度中に2回目も考えたいとのことでした。

エリアネットワーク事業研修会の様子

<http://www.u-kouiki.jp/INF/inf00.html>

<県北地区> 平成29年6月29日(木)

講師：蓮沼 哲哉 氏

(福島大学人間発達文化学類)

「スポーツイベントの仕掛け方」

福島大学生が取り組んでいるイベントを例に、具体的に企画・運営について説明いただきました。さらに、東京オリンピック・パラリンピックに向けた各団体の取り組みも紹介していただきました。

今回の研修で、イベントを仕掛ける際の発想手法や、地域活性化につながる持続的な取り組みについて情報提供がありました。今後、クラブイベントを仕掛けていく上で、とても参考になる研修でした。



<会津地区> 平成29年7月19日(水)

講師：岡田 友子 氏

(岡田プランニング)

「コミュニケーションスキルの向上」

コミュニケーションを円滑にする心構えや接遇の基本、好感を持たれる表情・態度・言葉遣い、信頼関係を築くコツ等について、示



範を交えながら丁寧に教えていただきました。また、心理学的・行動学的に自己理解や相互理解をしていくヒントも教わりました。

日頃から、会員や行政等、人と接する機会が多い参加者にとっては、すぐにでも実践したい研修内容でした。

<県南地区> 平成29年7月21日(金)

講師：渡部 琢也 氏

(会津大学短期大学部)

「高齢者向け教室の充実に向けた

指導法について」

始めに、体組成測定を実際に行いました。次に、デイサービス利用者と一般高齢者の体組成測定と比較データも見せていただき、日常の運動習慣と筋肉量や体脂肪率は密接に関連していることを理解することができました。運動習慣の大切さを、改めて感じる事ができた研修でした。



<県中地区> 平成29年8月9日(水)

講師：菊地 洋 氏

(ジャパン旅行サービス)

「現行旅行業法についての再確認」

全国旅行業協会の講師を務めておられる方なので、旅行業法について熟知されていました。そのため、言葉の定義や広告表示の仕方等分かりやすく説明していただきました。

さらに、クラブが実際に作成した広告やちらしを引用し、それを添削していく形式だったのでとても分かりやすく、修正の仕方まで御助言いただきました。

今後の活動に生かせる研修会となりました。



<いわき地区> 平成29年10月3日(火)

講師：服部 和彦 氏

(総合南東北病院)

「スポーツにおける傷害への対応と予防」



クラブの活動中に起こりえる「脳震盪」や「心臓震盪」について映像を交えながら説明していただきました。

さらに、育成年代に多い「オスグッド病」や「シーバー病」、「腰椎分離症」について原因のメカニズムについて教えていただきました。

痛みを和らげたり予防したりするには、ストレッチが効果的で、その方法について学びました。

<県北地区> 平成29年10月12日(木)

講師：大内 克泰 氏

(希望のくじら)

「ライフキネティックの理論と実際」

ライフキネティックは、年齢・体力レベルに関わらずにできるトレーニングとして、クラブで取り組んでいきたい内容でした。最新の脳開発運動として、高齢者向けプログラムはもちろん、小さい子供でも楽しみながら運動能力の向上ができるプログラムになりえるものでした。



＜相馬地区＞ 平成29年9月26日(火)

研修先 NPO 法人いわきFスポーツクラブ



自主財源の確保のため会費を値上げしたり、自クラブ考案の「ファミリーゴルフ」を普及させたりと、精力的に活動しているクラブでした。

理事長とマネジャーを中心に、クラブ運営をするための努力や創意工夫の必要性を感じた視察となりました。

＜県南地区＞ 平成29年9月28日(木)

研修先 NPO 法人たかはら那須スポーツクラブ

NPO 法人しおやユビスポーツクラブ

財源確保の一つとしてスポンサー料収入があったり、スポーツ施設を有効的に活用していたり、中学校部活動と連携していたりと、参考になる点がたくさんあったクラブでした。

財源確保の工夫や各団体との信頼関係の築き方を学べた視察となりました。



＜南会津地区＞ 平成29年10月26日(木)

研修先 NPO 法人かがみいしスポーツクラブ

NPO 法人西の郷スポーツクラブ

キッズランドにしごう



西の郷スポーツクラブは、地域にある財産を有効活用しているクラブでした。

自分たちの強みは何なのか、どう活用していくかということを改めて考えさせられた視察となりました。

＜会津地区＞ 平成29年10月26日(木)

研修先 NPO 法人かがみいしスポーツクラブ

町のスポーツ振興を中心に様々な事業を委託されており、行政や町民から信頼が厚いクラブでした。

佐藤理事長からは、行政の事業を受託する時の留意点や行政に事業提案する方法と時期等について詳しくお話をいただきました。行政との連携について学べた視察となりました。

